

## 第32回 大学院生・初学者心理臨床研修会(Aコース)/第1回スーパービジョン研究会(Bコース)

今年も本学会主催による宿泊型研修会を行なうことになりました。  
今回は従来からの大学院生・初学者向けのコースの他、要望が多かったスーパー  
ビジョンのコースも新たに加えて3日間行ないます。

春のひとつき、全国各地からの仲間や講師との様々な出会い、そしてゆったり  
とした語らいが期待されます。

どうぞお誘い合わせのうえ、ご参加下さい。

理 事 長：鶴 光代  
教育・研修委員長：野島 一彦

### (Aコース)

初学者にとって関心の高い講義の他、自らの体験を重視するプログラムを  
中心に組みました。全国各地から講師も集い、ふだん、なかなかできそうで  
できない学びになることでしょうか。心と身体にしっかりとりこんで、これからの  
臨床に生かしていただければと思います。

平野 学

### (Bコース)

今回初めて、スーパービジョンに関わる研修を企画いたしました。スーパー  
ビジョンをするときの難しさ、配慮すべきことなどについて、スーパービジョン  
の事例研究や話し合いを通して考えてみたいと思います。また今回は講師による  
ライブスーパービジョンも予定されています。奮ってご参加ください。

桑原 知子

### 主 催

一般社団法人 日本心理臨床学会

### 企画・運営

日本心理臨床学会 教育・研修委員会(五十音順)

市井 雅哉 (兵庫教育大学)	A 平野 学* (慶応義塾大学)
B 桑原 知子* (京都大学)	A 松崎 佳子 (九州大学)
丹野 義彦 (東京大学)	B 森田美弥子 (名古屋大学)
A 中釜 洋子 (東京大学)	横山 知行 (新潟大学)
B 野島 一彦 (九州大学)	A 吉武 清實 (東北大学)

\* 今回担当理事、ABは担当コース

### ゲスト講師

A 緒方登士雄 (東洋大学)、清水良三 (明治学院大学)  
B 大山泰宏 (京都大学)

### 期 日

2011年3月19日(土)~21日(月・祝)

### 会 場

セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋 (宿泊部屋はシングルです)

JR 総武線「船橋」駅下車 徒歩10分

〒273-0005 船橋市本町2-9-3 TEL ; 047-436-0111

<http://www.orix.co.jp/x-wave/funabashi/index.htm>

## Aコース スケジュール

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
初日				受付	OT	基調講演	小講義		体験学習	休憩・夕食		グループ ミーティング	
2日目	朝食	セッション1		休憩・昼食		セッション2	休憩		セッション3	休憩		交流会 (夕食会)	
3日目	朝食	合同 事例検討会		全体 討議	解散								

OT-オリエンテーション

## プログラム

### ◇全体学習Ⅰ-第1日：13：30～17：30

13:30-14:30	基調講演『心理臨床と倫理』（Bコースと合同）	野島 一彦
14:40-15:20	小講義『地域や他職種との連携をめぐって』	松崎 佳子
15:30-16:10	小講義『雇用する側からみた専門性と資質』	吉武 清實
16:30-17:30	体験学習『出会いのエクササイズ-心も身体も-』	平野 学

### ◇グループミーティング-第1日：19：30～20：50

各グループで集まり、親睦を深めます。

### ◇セッションⅠ-第2日：9：00～11：15

セッション2- 同 : 13：00～15：15

セッション3- 同 : 15：45～18：00

3グループに分かれて3セッション行います。次のABCそれぞれのテーマについて、各グループの参加者全員が学習できるようローテーション形式で行います。

テーマA：自分の面接について、体験しつつ考える

平野 学 松崎 佳子

テーマB：家族とのかかわりについて、体験しつつ考える

中釜 洋子 吉武 清實

テーマC：臨床動作法について、体験しつつ考える

緒方登士雄(東洋大学) 清水 良三(明治学院大学)

### ◇交流会-第2日：19：00～21：00

研修会場内で、ABコースの方々共に夕食会を兼ねた交流会を行ないます。

### ◇合同セッション ※詳細は後述（P4ご参照）

## Bコース スケジュール

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
初日				受付	OT	基調講演		ディスカッション セッション1		休憩・夕食		ナイト セッション	
2日目	朝食	事例研究		休憩・昼食		ライブスーパービジョン		休憩	ディスカッション セッション2	休憩		交流会 (夕食会)	
3日目	朝食	合同 事例検討会		全体 討議	解散								

OT-オリエンテーション

## プログラム

◇基調講演-第1日: 13:30~14:30

『心理臨床と倫理』(Aコースと合同)

野島 一彦

◇ディスカッションセッション1-第1日: 14:45~17:30

『SVにおいて困ること』

14:45-16:00 グループ別ディスカッション~問題を明らかにし、共有する~

問題提起・司会進行 桑原 知子

16:15-17:30 全体でのシェア~問題の共有から、気付きへ~

コメンター 野島 一彦 森田美弥子

司会進行 桑原 知子

◇ナイトセッション-第1日: 19:50~20:50

フリーディスカッション: 講師の方を囲んで、自由に討議する時間です。

◇事例研究-第2日: 9:00~11:15

参加者の方から実際のSVケースをご提出頂き検討を行ないます。※SV事例募集

コメンター 森田美弥子

司会進行 桑原 知子

◇ライブスーパービジョン-第2日: 13:00~16:00

参加者の方からご自身のC1に対するケースをご提出頂き、講師がその場でSVを行ないます。その後、フロアからの質問を受け、ディスカッションを行ないます。

※自験例の事例募集(2名)

スーパーバイザー 野島 一彦 桑原 知子

コメンター 大山 泰宏

全体進行 桑原 知子

◇ディスカッションセッション2-第2日: 16:30~18:00

『スーパービジョンをめぐって』

全体進行 桑原 知子 大山 泰宏

## ABコース合同セッション

### ◇合同事例検討会－第3日：9：00～11：30

大学院生・初学者の方はケースを発表します。スーパービジョンコースの参加者はそれをスーパーバイザーとしてコメントします。

ケース提供	Aコース参加者(大学院生・初学者) 1名
指定討論者	Bコース参加者(SVコース参加者) 2名
コメンター	中签 洋子 平野 学
司会	桑原 知子

### ◇振り返りとまとめ－第3日：11：45～12：30

## 参加手続・手順

### ① 申込書の送付

申込書をファクシミリもしくは封書にてご送付ください。

参加資格：A. 1. 大学院在籍者 2. 大学院修了後5年以内の者(奮ってご参加ください)  
B. 臨床歴10年以上のスーパービジョン経験者

申込締切：2011年3月4日(金)必着(締切を延長しました)

申込先住所：〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-14 山崎ビル501  
一般社団法人 日本心理臨床学会事務局内  
第32回大学院生・初学者心理臨床研修会係  
または 第1回スーパービジョン研究会係  
TEL ; 03-3817-5851 FAX ; 03-3817-7800

### ② 参加通知

原則として申込の先着順としますが、事例提出の有無などにより多少変更する場合があります。 定員：A. 60名 B. 40名 (共に通知予定日：2011年3月4日(金))

### ③ 参加費の納入(研修費、シングルでの宿泊費、食事費、交流会費等、全てを含む)

参加の通知を受けた方は3月14日(月)までに必ずご送金ください。

参加費用：Aコース 20,000円  
Bコース 26,000円

(尚、Aコースは研修会規模や内容等の見直しに伴い、例年よりも  
少しお安く設定できました。)

### ④ 参加のキャンセル

参加をキャンセルされる方は、上記①に記載した連絡先まで必ずご一報ください。この研修会に関する様々な連絡につきましても受け付けております。なお、納入された参加費は返金できませんので、慎重にご検討ください。

(参加申込書)

一般社団法人 日本心理臨床学会

第 32 回大学院生・初学者心理臨床研修会(A) / 第 1 回スーパービジョン研究会(B) (船橋)

F A X ; 0 3 - 3 8 1 7 - 7 8 0 0

- ①希望する研修会 A. B (○をつけてください)  
フリガナ \_\_\_\_\_
- ②氏名 \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 ) 年齢 \_\_\_\_\_
- ③在籍又は出身大学院 (研究科・専攻も記載)  
\_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 学年在籍/ \_\_\_\_\_ 年修了)
- ④現在の所属機関・職名 (特に B コース参加者)  
\_\_\_\_\_
- ⑤連絡先 (自宅又は職場等、連絡がとれやすいところ)  
〒 \_\_\_\_\_  
TEL ; \_\_\_\_\_ FAX ; \_\_\_\_\_  
MAIL ; \_\_\_\_\_ 携帯 ; \_\_\_\_\_
- ⑥大学院生・初学者研修会への参加経験  
a. 参加経験あり (過去 \_\_\_\_\_ 回) b. 参加経験なし
- ⑦事例提出について  
A コース参加者 a. 3 日目の事例提供を希望する b. 希望しない  
B コース参加者 a. 2 日目のスーパービジョン例を提供希望  
b. 2 日目のライブスーパービジョン (バイジー体験) を希望  
c. 希望しない

<事例概要> ⑦で「希望する」とした方のみご記入ください → 別紙に

<特に問題にしたいポイント> → 別紙に

---

この参加申込書にご記入の上、ファクシミリ若しくは封書にてお申し込みください。

なお、「⑦事例提出の希望」につきましては多くの方々からの事例提出を期待しています。今回募集する事例は、Aコース参加者は、コメントやスーパービジョンを受けたい自験例です。Bコース参加者は、以下の2種類の事例提供を募集します。

**a) 自分のスーパービジョン事例**(自分がスーパービジョンをしたバイズ体験を報告していただきます。1セッションでも1事例でも構いません。)

**b) ライブスーパービジョンのための自験例**(ご自分のケースを出していただき、その場でスーパービジョンを受け、バイジー体験をしていただきます。お一人50分間ですので、原則1セッション分を報告してください。)

提出希望の場合は、事例のごく大まかな輪郭(クライアントの年齢、不適応行動の内容、面接方法、面接回数、バイジーとの関係など)と、特に問題にしたいポイントも合わせて記入してください。

尚、採否は教育・研修委員会で決定させていただきます。